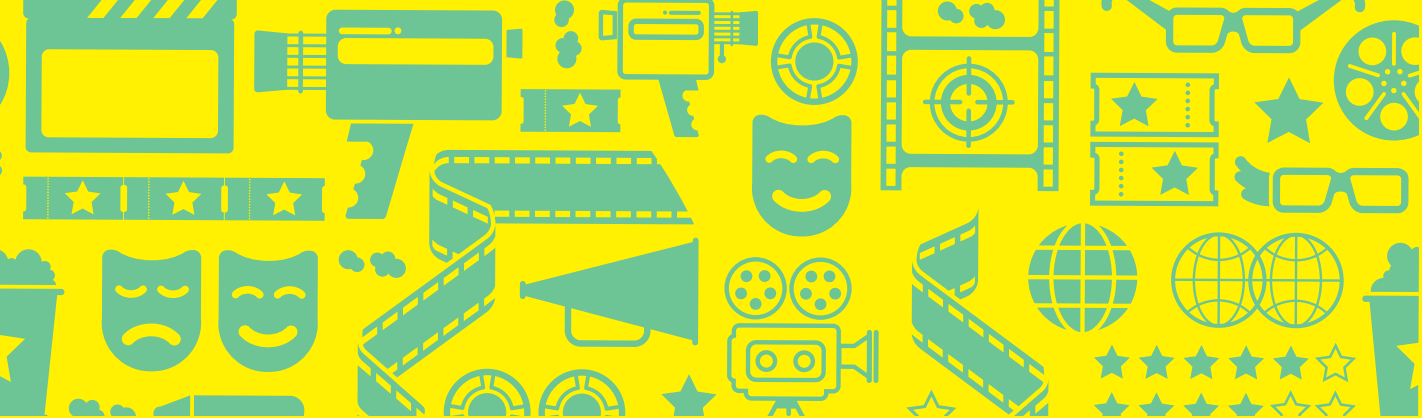
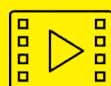




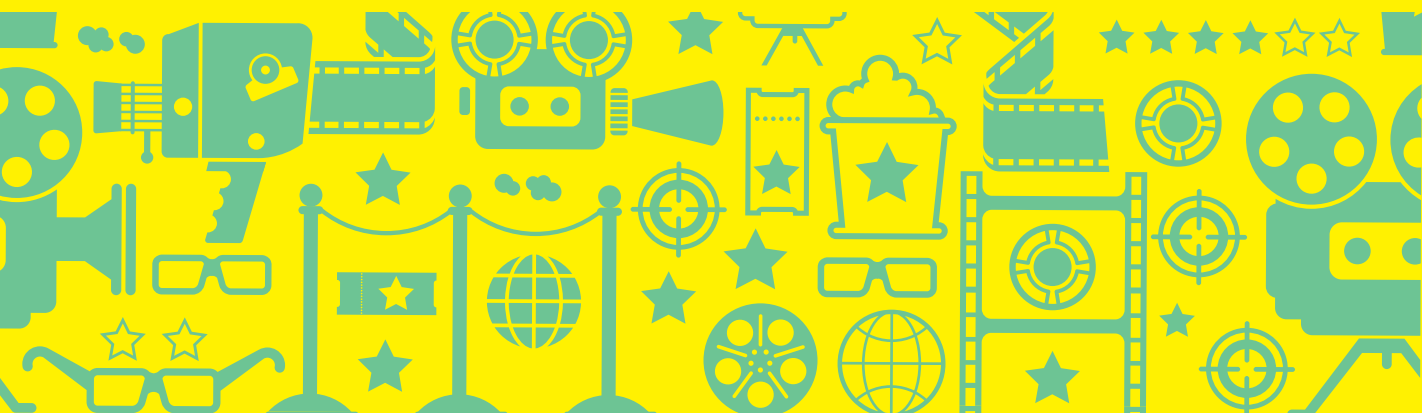
ぼくらの街に、
映画館があったなら。

毎月1回、5本だけの
「小さな週末映画祭」
福島県白河市本町9番地にて。



motomachi
theater room project

2017年10月22日・2018年2月3日「小さな週末映画祭」(主催:本町シアター・ルームプロジェクト) this program from "motomachi theater room project"
この事業は、小グループまちなか活動支援事業補助金(白河市中心市街地活性化支援事業)を活用しています。 follow me on Twitter! @movie_shirakawa



小さな週末映画祭 2017-18 上映ラインナップ

白河市中心市街地、小さな古民家カフェの2階をシアタールームにして、映画を上映します。会場は16畳の和室。まちなかの空間だから体験できる、独特の時間の流れをお楽しみください。

■開催期間 2017年10月から、2018年2月まで。月1回、週末の上映です。

■要予約 ご予約の方を優先してご案内します。満席の場合はそれ以上の入場をお断りします。確実な観覧を希望の方は、予約をお願いします。「名前・人数・希望作品・上映時間・連絡先」を、電話＜0248-57-4067＞もしくはメール＜emanon.fks@gmail.com＞にてご連絡ください。

■チケット（入場料）

この映画祭のチケットは、白河市中心市街地（対象店舗や詳細については、裏面をご参照ください）での1,000円以上のお買い物レシート。上映日から1週間以内にお買い上げいただいたレシート類を当日ご持参ください。会場となるコミュニティ・カフェ EMANON（白河市本町9）での1,000円以上のお買い上げでも入場可能です。

2017	10月21日 (土)	上映時間① 14:30	上映時間② 18:00	『櫻の園』
------	---------------	----------------	----------------	-------



吉田秋生の同名コミックを中原俊監督が映画化。恒例の演劇部公演「櫻の園」を2時間後に控えた私立櫻華学園。ところが、3年生の杉山紀子が喫茶店で他校の生徒と煙草を吸って補導されたことから、部員たちの間では上演中止の噂が飛び交い始める。

「櫻の園」公演までの2時間をグランド・ホテル形式で描きながら、二度とは帰来ぬ少女たちのきらめきの瞬間が、あますところなく焼き付けられている。1990年、キネマ旬報ベスト・テン第1位。

監督：中原俊

(1990年/日本/上映時間 96分/アルゴピクチャーズ)

2017	11月24日 (金)	上映時間① 17:00	上映時間② 19:30	『バレエボーイズ』
------	---------------	----------------	----------------	-----------



北欧・ノルウェーの首都、オスロでプロのバレエダンサーを目指す3人の少年——ルーカス、トルゲール、シーヴェルト。男子はめずらしいバレエの世界で、ひたむきにレッスンに打ち込む。時にはふざけ合いながらも厳しい練習に耐え、お互い切磋琢磨していたが、ある日ルーカス1人だけが名門ロンドン・ロイヤル・バレエスクールから招待を受け、3人は人生の分かれ道の選択を余儀なくされる。夢、葛藤、挫折、挑戦、すべてが詰まった青春ドキュメンタリー。

監督：ケネス・エルヴェバック

(2014年/ノルウェー/上映時間 75分/アップリンク)



2017	12月02日 (土)	上映時間① 14:30	上映時間② 18:00	『わたしはロランス』
------	---------------	----------------	----------------	------------



世界のカルチャーシーンに新たな息吹を吹き込み続けるく若き天才>グザヴィエ・ドラン監督によるラブ・ストーリー。「女になりたい」という葛藤を抱えた主人公ロランスとその恋人フレッドの10年に渡る愛の行方を描く。シンメトリーの構図や高彩度の色彩、音楽、スローモーションなど独自の世界観の中で流れる俳優の生々しい情動が胸を打つ。2012年カンヌ国際映画祭ある視点で上映され、クイア・パルム賞と最優秀女優賞（スザンヌ・クレマン）を受賞。

監督：グザヴィエ・ドラン

(2012年/カナダ、フランス/上映時間 168分/アップリンク)

2018	01月27日 (土)	上映時間① 14:30	上映時間② 18:00	『阿賀に生きる』
------	---------------	----------------	----------------	----------



福島県と群馬県を源流に新潟の日本海へと流れる阿賀野川。川筋に生きる人々は親しみを込めてこの川を「阿賀」と呼ぶ。7人の若いスタッフが3年間住み込み、雄大な阿賀の川の流れと共に暮らす人々の日常そのものをまるごとフィルムに感光させた、様々な出会いの記録。新潟水俣病の舞台でありながら、そこからはみ出す人間の惚れ惚れするような豊饒な姿が写し出される。阿賀の世界に招かれる幸福と驚きに満ちた傑作ドキュメンタリー。

監督：佐藤真

(1992/日本/上映時間 115分/株式会社シグロ)

2018	02月03日 (土)	上映時間① 14:30	上映時間② 18:00	『風の波紋』
------	---------------	----------------	----------------	--------



風が教えてくれたこと。いのちと暮らす、いのちを食べる。『阿賀に生きる』のカメラマン小林茂が、越後妻有の大地で育まれる山村の暮らしを見つめたドキュメンタリー。過疎化や高齢化などの問題を抱える豪雪地帯に暮らす人々や、都会から移住した人々の生活を通して、知恵と技を使って人間が助け合い、自然と共にある光景が重ねられる。この里山の喜びがまさに波紋のように広がっていくことを願わずにはいられない、ドキュメンタリー映画の新たな地平。

監督：小林茂

●日本語字幕付きバリアフリー上映

(2015/日本/上映時間 99分/東風)



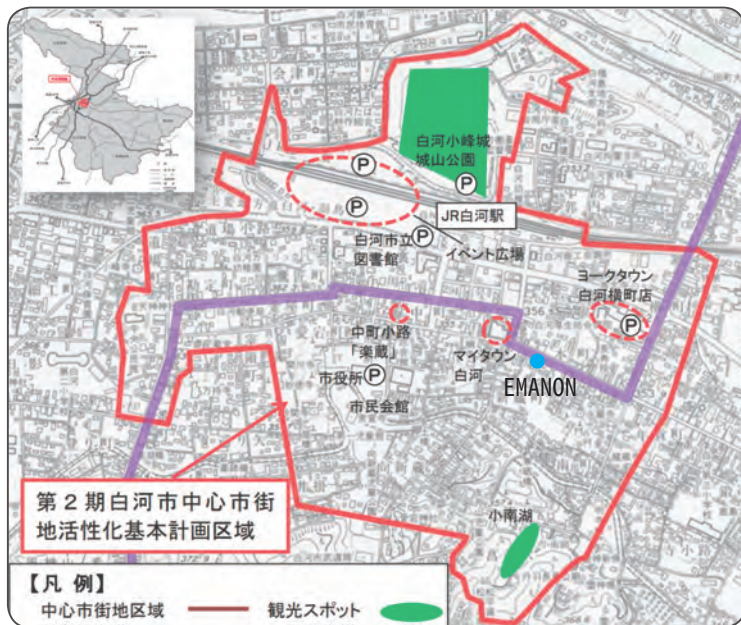
チケット（入場料）について

ticket

この映画祭のチケットは、白河市中心市街地での1,000円（税込）以上のお買い物レシート。上映日から1週間以内の日付の、レシート類をご持参ください。ただし、1名につき1,000円以上のお買い物が必要です。2名様であれば2,000円、3名様であれば3,000円以上のお買い物レシートをご準備ください。レシートは、裏面に確認のスタンプを押印後、返却します。会場となるコミュニティ・カフェ EMANONでの、上映当日のお買い上げも対象となります。

■対象となるレシートの発行店舗について

下図の赤枠で示された、「白河市中心市街地活性化基本計画区域」内のすべての小売店。区域内に所在していれば、あらゆる小売店・あらゆる販売物のレシートが対象となります。（ただし金券・切手類はのぞく）



■レシートに必要な情報

以下の情報が記載されたレシートが対象です。

□購入金額の表示

（1人あたり1,000円以上。複数店の合算可。）

□購入店舗名と店舗住所の表示

（購入店の確認に使用します。）

□購入日

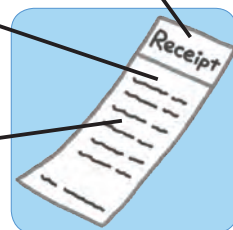
（希望する作品の上映日から、1週間以内のお買い物が対象となります。）

《こんなレシートをご持参ください！》

◎店舗名・住所が書かれている

◎購入金額が書かれている

◎購入日が書かれている



ご予約

reserve

お気軽にお問い合わせください！

予約の方を優先してお席にご案内します。会場は白河市本町にある古民家カフェの2階（和室）です。同時に20名程度の入場が可能ですが、満席の場合は定員以上の入場をお断りします。当日の視聴希望も可能ですが、確実な観覧をご希望の方は、事前の予約をお願いします。

■連絡事項

「お名前」「人数」「希望作品」「上映時間」「連絡先」

■予約方法（お問い合わせもこちら）

□電話で

0248-57-5067

電話の受付時間はコミュニティ・カフェ EMANON の営業時間に準じます。午前と水木は受付できません。

営業時間…12:00～22:00

定休日…水曜日・木曜日

□メールで

emanon.fks@gmail.com

当団体からの返信メールをもって、受付とします。
このアドレスをブロックしないようお願いします。

会場

access

ウェブでも情報発信中

<http://emanon.fukushima.jp>

コミュニティ・カフェ EMANON [エマノン]

福島県白河市本町9

■JR白河駅より
徒歩5分

■JR新白河駅より
タクシー10分

■自家用車ご利用の方
駐車場は、「三井のリパーク白河大東銀行」等、近隣の有料駐車場をご利用ください。



本町シアタールームプロジェクト

follow us / on Twitter @movie_shirakawa

「小さな週末映画祭」主催。白河に暮らす20代で作った、映画好きサークル。

この事業は、小グループまちなか活動支援事業補助金（白河市中心市街地活性化支援事業）を活用しています。



motomachi
theater room project